

—「しおかぜキッチン」支援—

2022年12月17日(土)近内地区センターにて「しおかぜキッチン」クリスマスパーティーが開催され、宮古地協では今年もローストチキンを提供しました。約40名の親子が参加して、ケーキ作りに挑戦。また、クリスマスプレゼントも用意され、楽しいパーティーとなりました。

—生活困窮者支援に関する緊急要請—

2022年12月22日(木)宮古市に対し「緊急要請」を行いました。趣旨は、現下の経済情勢に鑑み、賃上げや生活困窮者支援に連合全体で取り組む社会的キャンペーンとして「賃上げ実現・くらし支援 あしたを変える連合緊急アクション」としています。要請の内容は以下の通りです。

1. 生活困窮者自立支援制度の支援機関について、人員体制の拡充や財政支援などにより伴走型の相談業務を強化する。
2. 自立して生活していくための基盤である住居を失った人や失う恐れのある人に対し、家賃補助や「住まい」の現物サービスなど支援策を講じる。
3. 生活困窮者を支援する労働者福祉団体やNPO法人などに対する財政支援を行う。
4. 貧困の連鎖に陥ることのないよう、子どもの貧困対策として、経済的支援、就労支援、食事支援、生活支援、学習支援などを包括的に行う。とりわけ、ひとり親家庭の課題を把握して、母子・父子自立支援員を中心としたアウトリーチ型の相談支援体制を強化する。
5. 「子ども食堂」が子どもや子育ての地域の中での居場所となるよう、地域と連携できるよう支援する。運営にあたっては、地域の誰もが利用できるよう配慮する。

—フードバンク岩手への緊急支援—



連合岩手からの要請により、フードバンク支援を実施しました。地協独自の「歳末助け合いカンパ」と並行しての取り組みとなったこと、また緊急かつ短期間での取り組みであったことについて構成組織の皆さまにはご負担をおかけしました。ご協力いただき感謝を申し上げます。食料品については、地協から連合岩手へ引き渡しをさせていただきました。

—「歳末助け合いカンパ」寄贈—

2022年12月23日（金）毎年恒例の地協独自の歳末助け合いカンパの取り組み。今年は宮古社協、山田社協にそれぞれ8万円を寄贈しました。協力いただいた単組は以下の通りです。



宮古社協 伊藤健二会長



山田社協 高橋富士雄事務局長

市職労	113,961円
J P 労組	12,930円
東北電労	10,000円
足立労組	11,122円
J R 東労組	3,000円
林野労組	5,000円
日作労組	2,000円
三陸生コン	3,000円
全農林	600円
[合計]	161,613円

—2023宮古地協旗開きの開催のおしらせ—

2023年1月19日（木）18：30～シーアリーナにおいて「地協旗開き」を開催します。飲食のない形式で行います。詳しくは発出済の案内文書をご覧ください。

畠山茂市議会議員

岩手県議会議員選挙へ出馬表明

伊藤勢至県議会議員

勇退を表明

連合推薦の畠山茂市議会議員が、12月20日、来年9月に行われる予定の岩手県議会議員選挙への出馬の意向を表明しました。また、現職の伊藤勢至議員は今限りでの勇退を表明しました。地協といたしましては今後、畠山市議並びに出身単組であるJ P 労組の意向を踏まえ、幹事会で対応していきます。また各関係団体とも協議の場を設け、意識疎通を図るとともに方向性を確認していきます。